

第49回富山市消防研究発表会を開催しました！！

平成31年2月8日(金)、富山市消防局にて第49回富山市消防研究発表会が開催され、富山市消防局8消防署から15名が出場しました。

「消防研究発表会」とは？

消防研究発表会とは、消防職団員が火災や救急などの現場活動や日常業務の中で考案した消防機器の改良・開発、研究について発表するものです。



～入賞した2作品の紹介～



富山消防署救急課 消防士長 末上 裕平 「嘔吐物対応資器材の開発について」

救急現場では、意識のはっきりしない傷病者が不意に嘔吐することで、嘔吐物の飛散によりウイルスや細菌が人へと感染する危険があります。

今回開発した器具は、その危険を防止するために、使用するものです。

富山消防署中分署 消防士 谷口 元聡 「ストレッチャーの改良について」

救急車に積載されているストレッチャーの3箇所ダンパーを設置し改良したことにより、昇降時の補助をすることで隊員の負担軽減、操作の安全性向上に期待ができるものです。



上記の入賞した2作品は、2019年9月に京都市にて開催される、「第59回全国消防長会東近畿支部消防研究会」への応募対象となります。